

福島第一原子力発電所での協力企業作業員の体調不良について

平成 24 年 1 月 9 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

本日午後 2 時 22 分頃、福島第一原子力発電所廃スラッジ貯蔵施設*において、コンクリート打設作業を行っていた協力企業作業員 1 名が体調不良を訴え、福島第一原子力発電所 5 / 6 号緊急医療室に運ばれ、治療を受けましたが、心肺停止状態であることから、午後 3 時 25 分に福島第一原子力発電所から総合磐城共立病院へ搬送しました。

なお、作業員の身体に放射性物質の付着はありません。

以 上

* 廃スラッジ貯蔵施設

滞留水処理の過程で発生する放射性廃棄物(廃スラッジ)を一時貯蔵するための施設。